

# 事務事業評価シート

評価年度	平成30年度	対象事業年度	平成29年度
------	--------	--------	--------

所属・担当者氏名	環境建設部 土木管理課 土木管理係 米田 真幸	評価責任者 (担当課長)	土木管理課長 山本 善一
----------	-------------------------	-----------------	--------------

## 1. 事務事業の種類

① 事務事業の名称	道路新設改良事業	② 整理番号	03020203-001
③ 第4次総合計画の施策の体系	章	元気にぎわいのまちづくり	
	節	都市基盤の整備	
	項	道路交通体系の確立	
	号	生活道路の整備	
④ 関連する個別計画	なし	⑥ 事務の種類	自治事務
⑤ 根拠法令・条例等	道路法		

## 2. 事務事業の概要

① 目的 (何のために)	市民生活の利便性の向上
② 対象 (誰・何を対象として)	市民を含む道路利用者
③ 手段 (どのようなやり方で)	道路新設、舗装新設、道肩改良工事費に取り組む。
④ 成果 (どのような効果を得ようとしているのか)	安全かつ円滑な通行の確保

## 3. 投入された年間総事業費及び人件費の推移

※概算人件費は「人件費計算シート」による

(単位：千円、人)

	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
① 直接事業費	67,472	27,491	29,876	21,491	(予算) 10,796
② 概算人件費	(0.88) 6,506	(0.79) 5,804	(1.00) 7,116	(0.88) 6,171	
一般職員(職員数)	(0.88) 6,506	(0.79) 5,804	(1.00) 7,116	(0.88) 6,171	
嘱託職員(職員数)					
臨時職員(職員数)					
③ 合計(① + ②)	73,978	33,295	36,992	27,662	
④ 特定財源 (国・県支出金、市債など)					
⑤ 一般財源(③ - ④)	73,978	33,295	36,992	27,662	

#### 4. 評価指標

種類	指標名	指標の算出方法等	実績値			
			平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
活動指標	① 整備箇所数	整備箇所数(道肩改良)	4箇所	3箇所	6箇所	2箇所
	② 整備箇所数	整備箇所数(舗装新設)	4箇所	1箇所	3箇所	4箇所
成果指標	① 整備延長	整備延長(道肩改良)	236 m	259 m	412 m	114 m
	② 整備面積	整備面積(舗装新設)	2,035 m <sup>2</sup>	491 m <sup>2</sup>	1,104 m <sup>2</sup>	1,074 m <sup>2</sup>
効率指標	① 整備1m当りのコスト	事業費/整備延長(道肩改良)	61,056 円	46,164 円	44,670 円	115,200 円
	② 整備1m <sup>2</sup> 当りのコスト	事業費/整備面積(舗装新設)	8,502 円	4,685 円	10,391 円	6,604 円

#### 5. 項目別評価

評価の視点	3段階評価	評価の根拠
①妥当性 (目的及び市の関与は妥当ですか)	A	関係法令等で目的が定められており、妥当である。
②有効性 (成果は向上していますか、向上していない場合向上のために改善の余地はありますか)	A	安全かつ円滑な通行を確保することにより、道路利用者の利便性が向上している。
③効率性 (コスト・受益者負担は適切ですか、不適切な場合改善の余地はありますか)	B	単位当たりのコストは、ほぼ効率的である。

#### 6. 今後の方向性 A 現状のまま継続、B 見直し(重点化、縮小、統合など)のうえ継続、C 休止、D 完了・廃止

判定	具体的な改善・見直しの内容(「B 見直しのうえ継続」の場合に限る。)
A	<input type="checkbox"/> 人件費の重点化 <input type="checkbox"/> 予算の重点化 <input type="checkbox"/> 事業の縮小 <input type="checkbox"/> 事業の統合 <input type="checkbox"/> 実施内容の変更 <input type="checkbox"/> その他

#### 7. 2次評価 A 現状のまま継続、B 見直し(重点化、縮小、統合など)のうえ継続、C 休止、D 完了・廃止

判定	具体的な改善内容・改善計画(「B 見直しのうえ継続」の場合に限る。)